

記者発表資料
平成19年12月20日
財団法人 横浜企業経営支援財団
事務局長 吉田 正博
225-3705

日本初！コミュニティビジネスに取り組むNPO等への融資に取り組みます。

財団法人横浜企業経営支援財団

**”市内中小企業へきめ細やかなサポートに向けて、
新たな金融ネットワーク！”**

- 横浜信用金庫と戦略的業務提携を締結 -

(財)横浜企業経営支援財団は、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、総合的・継続的な支援体制による事業を行っています。

当財団ではこれまで、地元金融機関の「(株)横浜銀行」、3大メガバンクのひとつ「(株)三井住友銀行」と業務提携を締結、また、市外大学の東海大学とも産学連携協定を締結する等、市内中小企業の経営を支援するネットワークの中核としてサポート体制の強化を図っています。

そしてさらなる経営支援体制の充実・強化を図るため、このたび地域に根ざした金融機関である「横浜信用金庫」と戦略的業務提携を締結することとなりました。当財団と横浜信用金庫の持つ事業やサービスをお互いに補完し、ネットワークを活用しながら日本初のコミュニティビジネス融資制度など新たな金融支援体制を組み、地域経済の活性化を図っていきます。

今後も他の金融機関等とも提携をすすめ、ネットワークを活用した積極的な事業展開を推進し、市内の中小企業から信頼される支援機関として活動してまいります。

今回の提携事業の詳細につきましては、別紙をご覧ください。

【別紙 1】

横浜信用金庫（よこしん）との主な業務提携内容

(1) 市内中小企業の経営相談体制の充実

企業の成長段階（創業期～成長期～成熟期）に応じた経営相談の充実を図ります。特に中小企業の直面する重要な経営課題である「事業承継」（後継者への事業譲渡や M&A）及び代表者個人等の相続問題に関して、相談体制の構築を進めます。

(2) コミュニティビジネスの支援

財団は、地域経済活性化の新たな担い手である「コミュニティビジネス」事業者への支援を平成 17 年度から実施しています。今般よこしんの実施する「横浜こみゆにていろん」と連携して新たな金融支援を共同で検討し、平成 20 年 4 月からは公的支援機関としては日本初となるコミュニティビジネスを行う NPO 等に対する融資制度を実施します。

(3) 産学連携支援の推進（中小企業と大学のマッチング）

よこしん各支店の取引先に対し、当財団が構築している産学連携支援事業のスキームの活用促進を図り、市内中小企業の技術経営や新事業展開を進めます。

また、よこしんは中小企業が国や大学からの委託事業を受けた場合必要となる、つなぎ資金融資等資金支援に取り組みます。

(4) 中小企業の「事業再生」支援

地域経済を牽引してきた中小企業、特に横浜独自の企業の事業再構築に向けて、企業の経営改善支援のありかたを検討していきます。

横浜企業経営支援財団 (IDEC) と横浜信用金庫の提携概要図

